

「いいこと」が次々起こる幸運な女の練習帳

80. あなたの語る言葉は必ず“目的地”にたどりつく

否定的な考えが浮かんできたら、それを愛と善意の考えに置き換えなさい。

普通、否定的な考えが浮かんでくると「すぐ打ち消すか、肯定的な考え方に換えなさい」と言われます。しかし実際問題として、それは難しいことが多いものです。

ある女性は小さいときから両親とよい関係が結ばず、長じてからもその影響で、人に非常に辛辣な態度をとる癖がありました。その癖のために一年間で三つも職場を変えて、しかもそれぞれの職場で巡り合った男性とも別れるという人生を送ってきました。

マーフィー博士は彼女に両親への考え方を改めるように、とは一言も言いませんでした。

博士が説明したのは、明るく開かれた広い世界についてでした。

「あなたの前には全世界が開けているのです。あなたは何を考え、何をしようと自由なのです。あなたが最も望むことは何なのですか。早くそれを見つけることです。そして、その実現に関して否定的な考えが浮かんできたら、ただちにその考えを愛と善意に置き換えなさい」

考え方は親和力を持っています。親和力とはお互いがよく馴れ親しむことです。よい考えが生まれると、次々といろいろな考えがそれと反応して、全体として好ましい考え方に変化していく、悪い考え方もそうです。

彼女は両親と不和だった、という理由が核となって悪い親和力が生まれ、不快で破壊的な人生を築き上げていたのです。愛と善意の考え方をもちこんだことでよい親和力が生まれました。そして、彼女に、三十数年間おおってきた厚い陰鬱な雲がいつぺんに取り払われてしまったのです。

その彼女が博士からもらった祈りの言葉の一部を次に紹介しておきましょう。「私はあらゆる局面で神に導かれています。私はあらゆる悩みが解決されることを知っています。私の語る言葉は目的地に必ずつきます。私はそのことを喜び、導いてくれた存在に感謝を捧げるでしょう」

大切なのは細かい内容ではありません。明るく肯定的な言葉使いと現在進行形の表現形式、これこそが最良のポイントと言えます。
